

泉台自治会、新倉一丁目の本多です。

この自治会は昔からの自治会ではありませぬ。

## 名は体を表す—泉台—

泉台自治会長 本多 好太郎

武蔵野の、つまり畑の中に生まれ、新しい自治会でありませぬ。

以前この辺りは、いちめん参畑や、牛蒡畑が広がり、私共は、毎日懸命に、手塩にかけ

て、作物を作っておりまして。高台で水はけも良い土地で、どこにも負けない、立派

な作物が沢山採れ、それを綺麗にしらえて、翌朝暗い内から、皆が競って神田や、新宿の市場に持って行ったものです。

昭和45年頃に入ると、畑だった土地を手放し、ぼつぼつと、そこに住宅が建てられていきました。時を同じくして、自治会も発足されました。その後濫開発が進み、目覚ましい発展と同時に、次々と尊い農地が失われて行く姿をみて、涙が出たのを憶えております。

月日は流れて、平成に入り23年がたった現在、住宅が立ち並びましたが、4階以上の建物が無い為、景観も良く緑豊かな地域で、会員約百名の、隅々まで誰もがわかる、まとまりある素晴らし

い自治会となっております。

活動内容を申し上げます。すと、班を13班に区切り、その内で代表役員さんをお願いし、月末頃に担当の3班分の広報紙等を会長宅に取りに来て頂き、各班に配布して頂いております。

又、平成17年より、毎月第2、第4金曜日の夜8時より、会員約15名の方と、新倉高齢者福祉センターの方2名がご協力下さり「戸締り用心火の用心・お気を付け下さい」と拍子木や笛を鳴らして声掛けしながら、約一時間弱、地域内を防犯パトロール致しております。

この辺りは坂道も多く、冬でも汗をかいてしまう場所もあり、大変な事もあります

が、毎回玄関先で待っていて「苦労様」と声をかけてくれる可愛い子供さんや、地域の皆様に励まされますと、皆の顔に笑顔が出て、これからも続けて行かなくてはと言ふ、気持ちになります。

毎月第2土曜日、上谷津ふれあいの森の管理活動も、3年前より行っております。

この時期は、午前中いっぱい、伸びた枝を落としたり、草むしり等、汗だくで作業をしています。階段を登り、綺麗に手入れをした花壇には、季節毎に色々な植物が顔を出してくれています。又、皆様のお蔭で大きな、くぬぎの木を残して作った「どんぐりの小路」と名付けられました。素晴らしい通学路も出来ました。これからやって来る

夏の暑さも、この木々の下を通る度、ひんやりと和らげてくれることでしょう。近くには改修を終え、遊歩道も完備され、素晴らしく蘇った越戸川が流れております。

緑豊かな自然と共存し合い、かぶと虫やホタルが生息出来る様に皆で環境を守っております。その他、市行政・自治連・社協等への協力をさせて頂いております。

まだまだ色々な活動がありますが、次の機会にご報告させて頂きます。

今後も、地域の生活環境を守り、福祉の向上に努めながら、新鮮な泉台自治会を目指し、前へ前へと進んで行ける様に、会員が一丸となり、手を携えて頑張っており、手携えて頑張っており、参りたいと思っております。